

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

## 「これからの伝道者養成」検討の方向性

加藤 誠 (日本バプテスト連盟理事長)



クリスマス、おめでとうございます。日ごろ「伝道者養成」という連盟協力伝道の大切な柱の働きを全国壮年会連合の皆さまが担って下さり、協働させていただいていることを心から感謝いたします。

来る第67回連盟定期総会に機構改革案が上程されていますが、並行して「これからの伝道者養成」や「これからの国外伝道」等の検討テーブルが設定され、今後約1~2年の検討プロセスを経て、それぞれ連盟総会に提示されていく予定になっています。

「これからの伝道者養成」の検討テーブルには壮年会連合と女性連合から委員を派遣いただき、西南・東京・九州の各神学校や宣教研究所との協議、聴き取りを重ねながら、現「これからの伝道者養成の基本理念」(2014年)の見直しを行っているところですが、これまでの検討では「西南・東京・九州の各神学校の強みを生かしていく」、「多様な牧師像の展開」、「牧師だけでなく、教会(信徒)の継続研修の

励まし」などの言葉が交わされています。もう少し具体的には「献身して神学校に行き、牧師専任で立つ一人前の牧師」という牧師像に縛られることなく、週日は他職に就いている牧師がいてよいし、教会は信徒が共同で担うような新たな牧師観・信徒観・教会観を、それぞれの教会が学び取っていったり、教会全体で継続研修を重ねることができるよう、神学校のカリキュラムや連盟の仕組み(奨学金など)を考えていく方向で議論が重ねられています。

バプテストは歴史的に、「聖職化」された牧師職を批判し、信徒の働きの可能性を豊かに見出してきた教会です。使徒言行録を読むと「無学な普通の人」(4・13)と揶揄されたペトロたちがキリストの証人としての働きを大胆に担う中で福音宣教は広がっていきました。戦後の連盟の歩みにおいて、どこか固定化してきた牧師観・信徒観・教会観があるなら、そこから自由にされる中で、今一度バプテストとしての活力を生かしていきたいと願っているところです。

## 2021年11月現在の神学生奨学金献金・会費実績および対前年度比較

地方連合名	神学生奨学金献金					連合会費					
	2021/11実績		前年同月		対前年額	2021/11実績		前年同月		対前年額	
	金額	教会	金額	教会		金額	教会	金額	教会		
北海道	211,210	7	394,725	8	-183,515	72,000	5	54,000	3	18,000	
東北	320,300	10	405,922	11	-85,622	86,000	8	104,000	10	-18,000	
北関東	710,955	11	552,972	11	157,983	90,000	6	119,000	7	-29,000	
東京	1,174,125	15	1,276,430	19	-102,305	216,000	7	88,000	12	128,000	
神奈川	984,850	12	857,700	10	127,150	192,000	6	113,000	7	79,000	
西関東	276,091	5	277,788	6	-1,697	55,000	5	59,500	5	-4,500	
中部	360,500	5	288,800	5	71,700	0	0	4,000	1	-4,000	
関西	361,700	14	353,800	13	7,900	74,000	6	62,000	5	12,000	
中四国	631,180	15	663,435	15	-32,255	92,000	8	102,000	9	-10,000	
北九州	441,365	12	533,020	13	-91,655	78,000	5	86,500	7	-8,500	
福岡	1,258,852	21	974,320	20	284,532	197,500	11	203,500	12	-6,000	
西九州	213,600	6	208,800	6	4,800	16,000	2	28,000	3	-12,000	
南九州	373,718	11	448,115	14	-74,397	40,000	5	65,000	9	-25,000	
個人団体等	431,000	0	5,500	0	425,500	-	-	-	-	-	
総計	7,749,446	144	7,241,327	151	508,119	1,208,500	74	1,088,500	100	120,000	
対前年比	107.0%	95.4%				111.0%	74.0%				
個人団体除く合	7,318,446	144	7,235,827	151	82,619						
対前年比	101.1%	95.4%	(参考:個人団体等を除く献金額です。)								

◎11月末現在、個人団体等を除く金額です。献金は前年同月を同額で推移しています。(対前年度比で献金が101%(約+8万)、会費は111%(約+12万)です。ぜひお祈りに加えていただき献金増加と共に、充実した連合活動のために連合会費へのご協力をお願いします。

## 「神学の勉強を継続して参ります」

東京バプテスト神学校 神学専攻科 小川紀良  
(推薦教会 逗子第一バプテスト教会)



皆様からのお祈りとサポート、心よりの感謝申し上げます。

私は10年以上前に本科を修了しておりました。以前からいつか献身したいとの思いはありましたが、コロナの感染拡大により、今しないと将来もできないだろうとの危機感を与えられたのが、専攻科入学の主な動機の一つになりました。

この秋学期では、3科目を履修しています。まず「ギリシャ語中級」ですが、覚えることが多く記憶力が落ちてきている中年の私にとって新しい語学の学習は大変です。ドイツ語と似ているところがあるとのことで、大学の時に第二外国語として勉強したテキストを探しました。

次に「ヨハネ黙示録を読む」ですが、通常の読み方では理解が困難な部分があり、黙示録はどちらかという避けていました。クラスで箇所によっては多様な解釈があることを学び、神学の学

びの楽しさと深さを実感しています。

また、「アジアキリスト教史と連盟国外宣教を学ぶ」では、日本がかつてアジア諸国に対して行った過去を一人の日本人として真摯に反省しつつ、アジア諸国のキリスト教の歴史を学び、ともに未来へ向かっていきたいと祈っています。

引き続き多様な背景を持つ先生方、学生・神学生とともに神学の勉強を継続して参ります。



21年度夏期講座授業風景

## 「第2回役員会 (10/16) 報告」

全国壮年会連合事務局長 豊永義典

8月に実施した定期総会と全国壮年大会のフォローを中心に、次にどうつなげていくかを話し合った。文書による総会は、総会(開票)タイミングを8月の壮年大会に合わせたことから、代議員登録の期間が短かった等の問題が指摘され、必ずしも総会を大会に合わせる必要はなく、議案の丁寧な説明やしっかり議論

する場を設ける方向が望ましいとの意見が出された。

来年の壮年大会は北海道地方連合の担当で準備が開始されており、昨年度は中止、今年度はWebによる大会となったことから、何とか北海道に壮年が集って、私達が担うべき課題についてしっかり学び、語り合い、交わりを深める時としたいと願っている。

## 「神学校献金推進委員会 (10/30) 報告」

全国壮年会連合事務局長 豊永義典

全国8地区からの推進委員、奨学金委員、役員がZoomによる会議を行なった。各地区から前年度と今年度の活動状況の報告を聞いた後、4つのテーマについて意見を出し合った。

- ① コロナの影響をどう見込んで、これからの活動を作っていくか、
- ② 神学校献金・会費の納入率向上対策、
- ③ 西南学院大学神学部学生の減少、献金目標額の減額のなかで、今後何をどうアピールしていくか、
- ④ 役員の経済的負担の軽減について、です。

会議は対面とWebをうまく活用し、例えば神学校献

金推進委員会議は神学校週間の前に情報交換をしっかりやって週間を盛り上げたい、定期総会は壮年大会と切り離してやってもいい、献身者を増やすためには、最近1年生から入学する人が出てきており、大学院を2年で終らない人もいる等から4年間の年限の見直しや、神学部教員養成のためのドクターコースへの対応、すべてを給付型に出来ないか等、理念とともに制度設計の見直しが必要などの意見が出されました。

役員会としては、これから本格化する連盟理事会との伝道者養成に関する協議の中でもしっかり議論していきたいと思っている。

### <第2回奨学金委員会報告> 開催：2021年11月20日(土) 於：ZoomによるWeb会議

- ・連盟総会・理事会・西南大神学部・会計・献金・監査等報告
- ・2022年度西南大転・編入学神学生との面談報告
- ・2022年度奨学金申請者の審査
- ・返還免除対象者の審査
- ・2021年度奨学金償却者の確認
- ・定期報告・返済計画等の確認とその対応
- ・返還猶予申請書の審査
- ・奨学金返還対象者等の状況確認
- ・中間監査に対する対応
- ・奨学金事務運用についての意見交換



日本バプテスト連盟全国壮年会連合  
〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4  
事務局執務:月、水、金 10:00~16:00 ☎・fax:048-886-7533 <http://www.sonen.net> [sonen@bapren.jp](mailto:sonen@bapren.jp)